

## ボール・バルブ 60 シリーズ フランジ・シール取り付け手順説明書

[4本ボルト構造バルブの場合のみ：標準、低温用、サワー・ガス（硫化水素）用]

### キット内容：

フランジ・シール（2個） 潤滑剤 手順説明書 化学物質安全性データ・シート（MSDS）

**注意：**バルブに取り付ける準備が整うまで、交換用シールをパッケージから取り出さないでください。

**警告：**システムに取り付けたバルブのメンテナンスを行う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

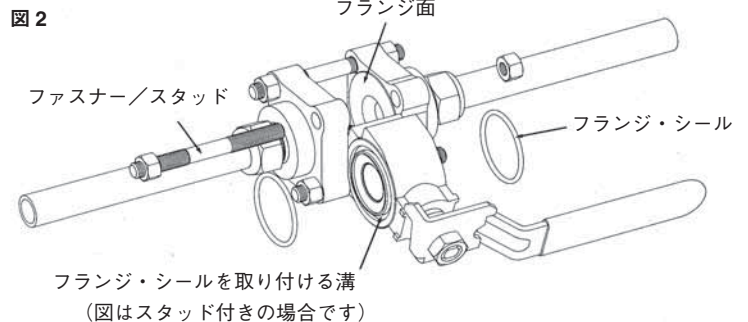
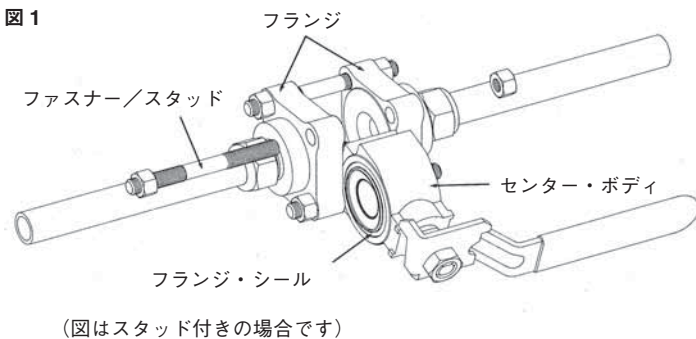
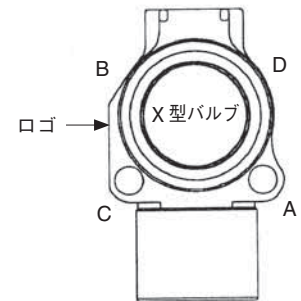
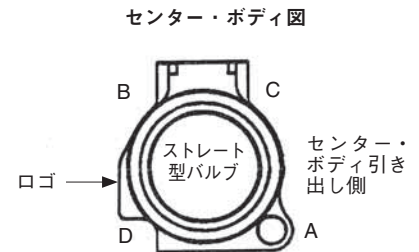
- ⚠️ システム圧力の開放（システムの圧抜き）
- ⚠️ バルブの開閉

**警告：**バルブやシステム内に残留物が見られる場合があります。

**注意：**本説明書に従って作業を行う場合は、分解図を必ず参照してください。

- 1a. **ストレート型バルブの場合：**バルブを「開」状態にします。ボディ・ファスナー／スタッドを緩めます。センター・ボディ図中のCのボディ・ファスナー／スタッドのみ取り外します。センター・ボディを回転させて外側へ引き出します（図1参照）。
- 1b. **X型バルブの場合：**左右いずれかのポートを開状態にし、ボディ・ファスナー／スタッドを緩めて取り外します。フランジ間からセンター・ボディを取り外します。
2. フランジ・シールを取り外して廃棄します（図1参照）。
3. すべてのシール面（フランジ面、センター・ボディのフランジ・シールを取り付ける溝部分）のクリーニングを行います（図2参照）。
4. 交換用フランジ・シールをパッケージから取り出します。未使用のフランジ・シールの全表面に、キットに含まれている潤滑剤を塗布します。フランジ・シールを、センター・ボディのフランジ・シールを取り付ける溝にセットします（図2参照）。
5. センター・ボディをバルブのフランジ間に再度差し込み、ボディ・ファスナーまたはスタッドを再度取り付けます。
6. バルブを以下の状態にします。**ストレート型バルブの場合：**全開状態にする。/**X型バルブの場合：**左右いずれかのポートを開状態にする。ボディ・ファスナー／スタッドを、対応するセンター・ボディ図中のアルファベット順（十字交差の順）に締め付けます。締め付けの際のトルク値については、下の表から該当する「バルブ・シリーズ／ボディ材質」および「ファスナー・タイプ／材質」を見つけ、その「1回目」の欄をご参照ください。2回目以降のトルク値についても、手順は同じです。

バルブ・シリーズ/ ボディ材質	ファスナー・タイプ/材質	トルク値 (N・m)				
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
62 / 真ちゅう	ファスナー/炭素鋼	0.57	1.1	2.3	3.4	3.4
62 / 炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼または炭素鋼	0.57	1.1	2.3	4.5	4.5
62X / ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼					
63 / 真ちゅう	ファスナー/炭素鋼	1.1	2.3	4.5	6.8	6.8
63 / 炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼または炭素鋼	1.1	2.3	4.5	11.3	11.3
63X / ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼					
65 / 真ちゅう	ファスナー/炭素鋼	2.8	5.7	11.3	20.3	20.3
65 / 炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼または炭素鋼	2.8	5.7	11.3	33.9	33.9
65X / ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼					
67 および 67X / ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼	4.0	8.5	17.0	33.9	33.9
67 / 炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナー/炭素鋼	4.0	8.5	17.0	45.2	45.2
68 および 68X / ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド/ ステンレス鋼	4.5	11.3	22.6	56.5	56.5
68 / 炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナー/炭素鋼	4.5	11.3	22.6	67.8	67.8



この日本語版手順説明書は、英語版手順説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないように、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。